

## 平成26年度（第2回）二宮町文化財保護委員会議 会議録

日 時 平成27年2月19日（木） 13:30～15:00

場 所 ラディアン ミーティングルーム1

出席者 （文化財保護委員） 加藤孝次委員、橘川卓司委員 杉山幾一委員、  
露木泰彦委員、山口眞弘委員  
（事務局） 府川教育長、 宮川教育次長 鐘ヶ江生涯学習課長  
小嶋生涯学習班長、二見主事、中山文化財保護事務嘱託員

傍聴者 なし

資 料 （1）平成26年度文化財保護関係事業および予算の進捗状況について  
（2）平成26年度バーチャル郷土館の更新について  
（3）川勾神社御神宝調査依頼について  
（4）西光寺・大日堂の三重塔について

### 1、開会

### 2、教育長挨拶

### 3、議題

（1）平成26年度文化財保護関係事業および予算について

事務局より、文化財保護関係事業及び予算について説明。

（委 員） 試掘調査が3件ということですが、どこで行われ、どのような状況でしたか。

（事務局） 今年度は神奈川県教育委員会の支援を受けて試掘を行いました。場所は国道1号線沿いのかつて青果市場があったところの開発に伴う試掘が1件、茶屋の薬師堂より西側の、昔はミカン畑があったところにアパートが南北に2軒建つということとで、それぞれの場所で行った試掘が2件です。3件とも特に若干の土器片が出土したほかは遺構などの発見はありませんでした。

（教育長） 二宮中学校に土器の保管場所があると聞いたのですが、保管場所としての環境はどうなのでしょう。また他に保管場所はありますか。

（事務局） 二宮中学校の元用務員室棟を民具や土器の保管場所として使わせていただいています。民具については、湿気や温度変化によって影響の受けやすい衣類や古文書などはラディアンの地下特別収蔵庫、漁具や生活用品は町民センターの4階、農具と生活用品は二宮中学校、軽便鉄道のレールや生活用品はラディアン裏の倉庫と、すべてを保管できる倉庫がないため、分散して保管しています。また多少ですが、ふる

さとの家では農具や民具が展示されています。土器はあまり温度湿度の影響を受けませんから二宮中学校でもよいのですが、薫製品や鉄を使った道具などは劣化が進む可能性があります。

#### (2) 平成26年度バーチャル郷土館の更新について

事務局より平成26年度に新たに加えられた項目および内容について説明。

(委員) 原稿については私が大正から昭和にかけての二宮にあった施設などを取り上げ書いたものです。今後も「二宮らしさ」を伝えるような原稿を増やしていければと考えているのですが、やはり文章だけでなく、このようなものはビジュアルに訴えた方がわかりやすいでしょう。現在はあまり写真が紹介されていないので、教育委員会でもそれに見合うような写真を探して入れていただければと思います。

(事務局) わかりました。

(委員) このような原稿はバーチャル郷土館だけでなく、広報などに載せて、皆に広く読んでもらったらどうですか。

(委員) 戦争中のことなどを覚えている人たちもずいぶん減ってしまいましたから、このあたりで昔のことをまとめておくのは大切だと思います。

(委員) 昔の話などは他の市の人々も興味のある話ではないでしょうか。それを何とか観光と結びつける方法があるといいですね。

#### (3) 川勾神社御神宝調査依頼について

事務局より依頼内容と調査方法を説明。

(事務局) 依頼のあった調査対象のうち、田舟、随神門倚像、国府祭古地図は町の指定文化財になっています。町としても文化財保護の観点から協力することになり、専門家の先生に調査と講演をお願いしました。

(委員) 随神門のご神像は以前見たところ、だいぶ傷みが進んでいるようでした。これを機会に最適な保存方法を教えてもらえるといいですね。

#### (4) 文化財調査報告「西光寺・大日堂の三重塔について」(露木泰彦委員)

### 4、閉会